



2022年3月25日

各 位

会 社 名 株式会社学研ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 宮原 博昭
(コード番号：9470 東証第1部)
問合せ先 経営戦略室長 丸山 洋
(TEL. 03-6431-1055)

教育事業のグループ組織再編（完全子会社間の吸収合併等）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の完全子会社である株式会社学研プラス（以下「学研プラス」という。）、株式会社学研教育みらい（以下「学研教育みらい」という。）、株式会社学研メディカル秀潤社（以下「学研メディカル秀潤社」という。）、並びに学研プラスの完全子会社である株式会社学研出版サービス（以下「学研出版サービス」という。）、の4社を本年10月1日に統合合併すること（以下、「本合併」という。）を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 再編の目的

当社グループは、祖業である教育事業において、令和2年11月に公表しました3ヵ年計画「Gakken 2023」で掲げた「新たなまなびの創造と多様な学習機会の創出」という経営方針の具現化に向けてビジネス・トランスフォーメーション（BX）を推進しております。

特に「①オンラインとオフラインの顧客体験を融合深化させ、顧客への提供価値拡大を図る」「②最先端技術・人材の取り込みと社外アセットへの投資により次世代新規ビジネスを創出する」の2つを中心的な経営テーマとして捉えており、後者②については非連続的成長を担うデジタル戦略会社として昨年12月に株式会社Gakken LEAPを設立し、Ed-Tech企業への積極投資も含めて推進しております。

一方、本合併では前者①の「顧客体験の融合深化」を狙います。その実現のためには、教育事業を構成する出版事業・園学校事業・教室事業それぞれの中核会社の再編融合が不可欠だと考え、本合併と同時に、学研教室・幼児教室事業を担う株式会社学研エデュケーションの教務研修部門・マーケティング部門等を新会社に移管します。

今後、組織再編による新会社の下で

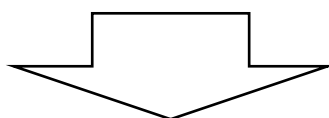
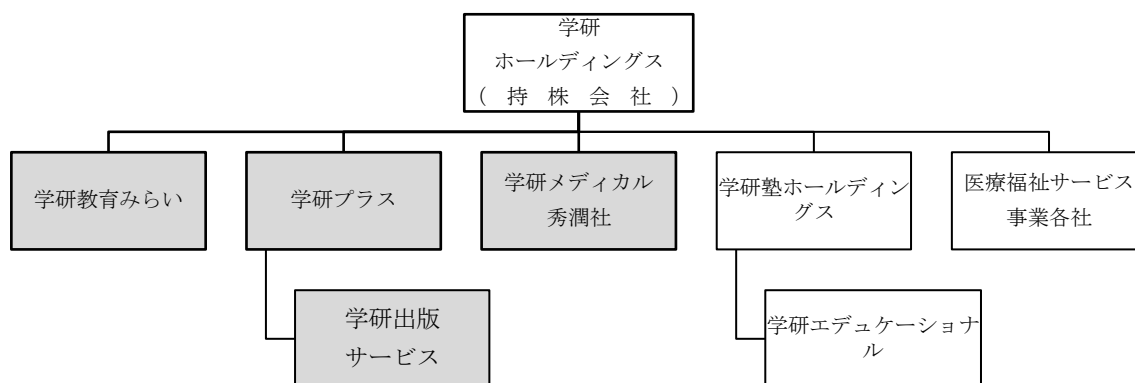
- ・コンテンツ制作部門を統合し、生産性を向上、各教育事業の教育シラバスを体系化
- ・現在会社別に分かれている支社組織を再編し、エリア別営業の総合力を強化
- ・グループ顧客データを統合し、出版・教室・文教各事業間の統合マーケティングを推進
- ・デジタル技術を用いた幼保園・子育て支援、「令和の日本型学校教育」支援事業の強化
- ・社会的ニーズの成長著しいリカレント・リスキリング市場への注力
- ・グローバル販路の開拓拡大

等の各種施策を、経営資源の集中と迅速な運営のもと強力に進めてまいります。

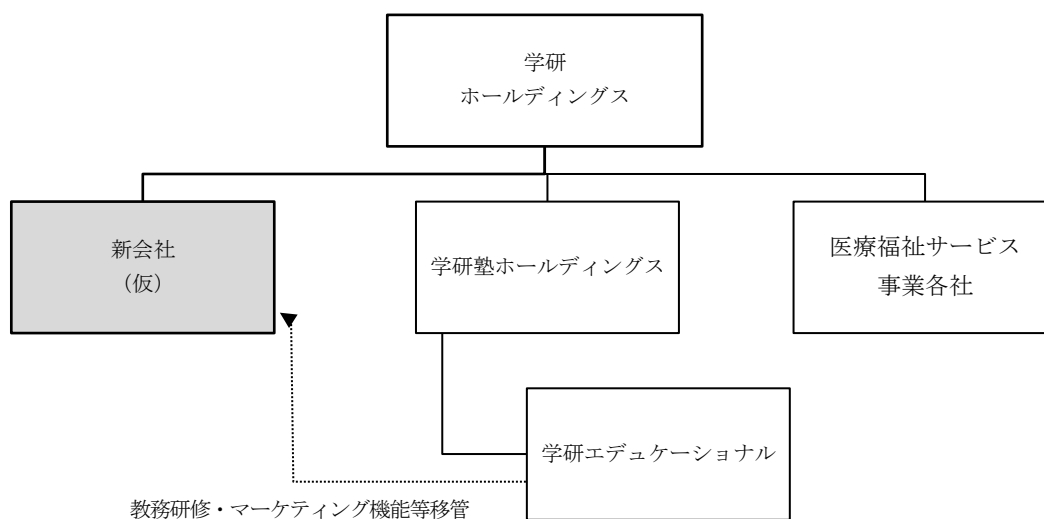
これにより当社グループの教育事業は、新会社と学研エデュケーションを中心にしながら、学研塾ホールディングス各社やGakken LEAPなど各社の総力を発揮して国内・海外問わず新しい教育サービスの創出拡大に努めてまいります。

グループ組織再編の模式図

■令和4年3月31日現在



■令和4年10月1日(再編後)



2. 本合併の要旨

(1) 日程

令和4年10月1日(予定) 合併の効力発生日



(2) 存続会社が承継する権利義務

存続会社は、本合併の当事会社各社の資産及び負債、契約上の地位等の権利義務（当社の借入に係る連帯保証契約を含む）を、合併契約書に従い承継します。

存続会社や合併スキームの詳細につきましては、決定次第お知らせいたします。

3. 合併後の状況

本合併によりブランド力の強化を図るために、本合併効力発生後に商号変更および主な事業内容や代表者の変更を行う予定です。

- ① 商 号 決定次第お知らせいたします。
- ② 主 な 事 業 内 容 総合出版事業、園学校向け事業、教育サービス事業、ほか関連事業
- ③ 代表者の役職・氏名 代表取締役社長 五郎丸 徹（予定）

※なお、決算期の変更はありません。

4. 今後の見通し

本合併は、当社の完全子会社・孫会社同士によるグループ内の再編であり、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上